



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442

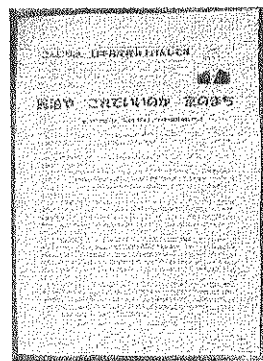
日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130

市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2018年4月1日号



民泊問題を中心に「つどい」開く

「民泊」をテーマに「つどい」を開催。井上議員から経過と問題点など市政報告。各地域の実態を出し合い、指導強化を求め、市への申入れや議会への陳情などに取組もうと相談しました(3/25)。



民泊問題についての経過や問題点についてまとめました。ご希望の場合は井上議員迄。

民泊パンフレット作成

各党(党派)が単独で提案することもあれば、複数の党が共同で提案する場合もありま

共産・民進両党市議団が、意見書案を共同提案

「森友学園問題等の真相解明を求める」

3月20日の市議会閉会本会議で、日本共産党と民進党が、「森友学園問題と文書改ざん問題の真相究明を求め意見書」案を共同提案し、日本共産党の山田議員が賛成討論。しかし、国民の願いに背を向けた自民・公明両党などの反対多数により、否決されました。

※ ※

また、条例とは別に、議員が「意見書案」を

※ ※

提案し、可決されると、これは市の(その自治体の)意思(制度)ではなく、その議会の意思が対外的に表示される(市長や市民を拘束しない)ことになりま

※ ※

結果的に否決された

※ ※

採決が採られ、可決されれば、その自治体の、議会の意思として関係各機関に送られます。自治体の意思になるわけではないといえ、議会はその地域の住民の願いや気持ちの反映ですから、当然、重みはあります。

※ ※

一般に、議案の採決にあたり、賛否の討論は自由にできます。討論抜きの場合も勿論あります。意見書の場合も、提案者の趣旨説明の他、賛否を討論できます。

是非、市議会に傍聴にお越し下さい。

※ ※

来週号は休刊です

この議会報告ニュースは、来週4月8日号はお休みとさせていただきます。4月15日から再会させていただきますので、よろしくお祈りいたします。

京都市が福祉施設への補助金を削減

京都市が、保育園や老人施設・障害者施設など福祉施設への補助金を削減、現場から怒りや困惑の声が広がっています。「民間福祉施設サービス向上補助金」で、各施設でいろいろな使い道に充てられてきました。6億円の予算が約2億円で減らされます。京都市内にある施設も対象。「ウチは〇万円の減額に」、

「新年度の事業に充てるつもりでいたのに、話が急過ぎる」等々の声が寄せられています。府は、「地域共生社会実現サポート事業補助金」に組み替えるとしていますが、これは別の補助金で、前者の補助金削減に変わりはありません。新年度、新知事に補正予算を組んでもらい、復活を実現しましょう。